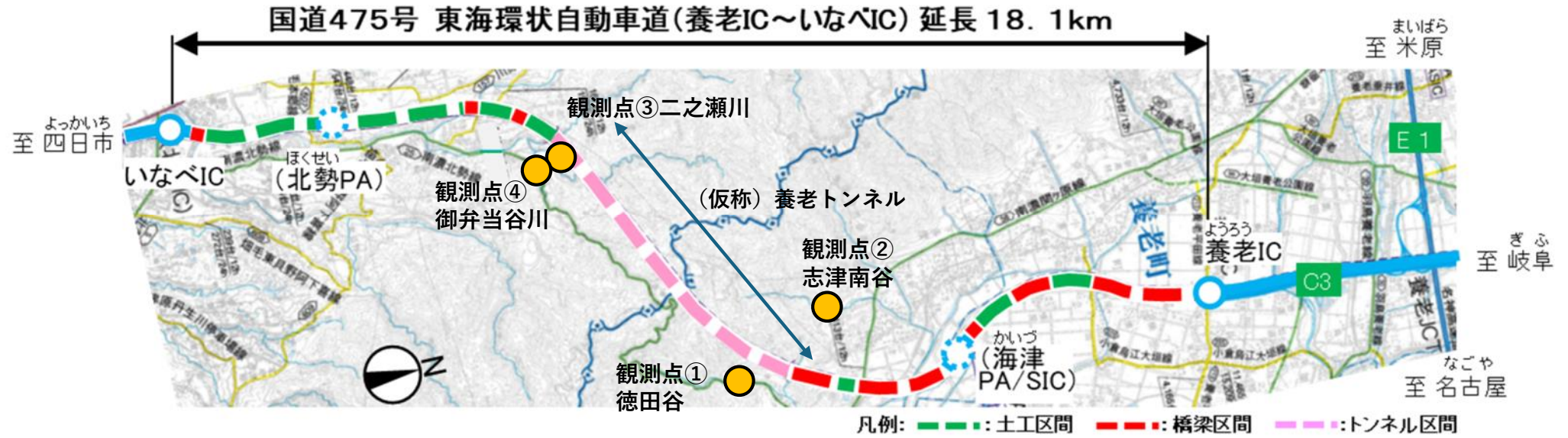
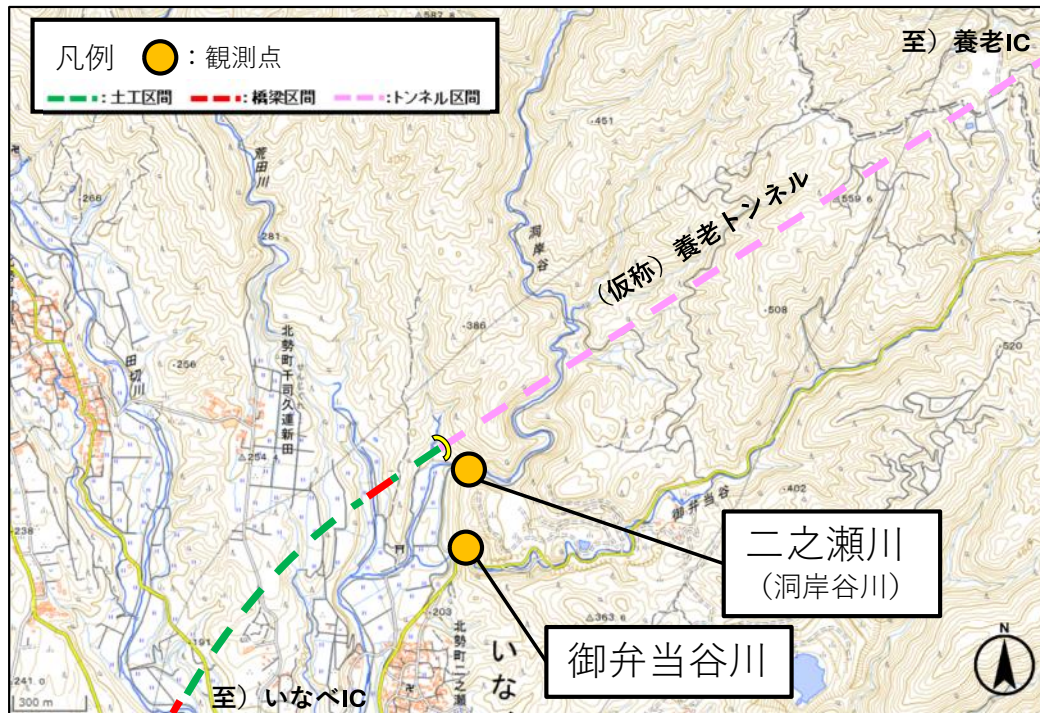


東海環状自動車道（仮称）養老トンネル周辺地域の観測河川流量（令和8年8月時点）

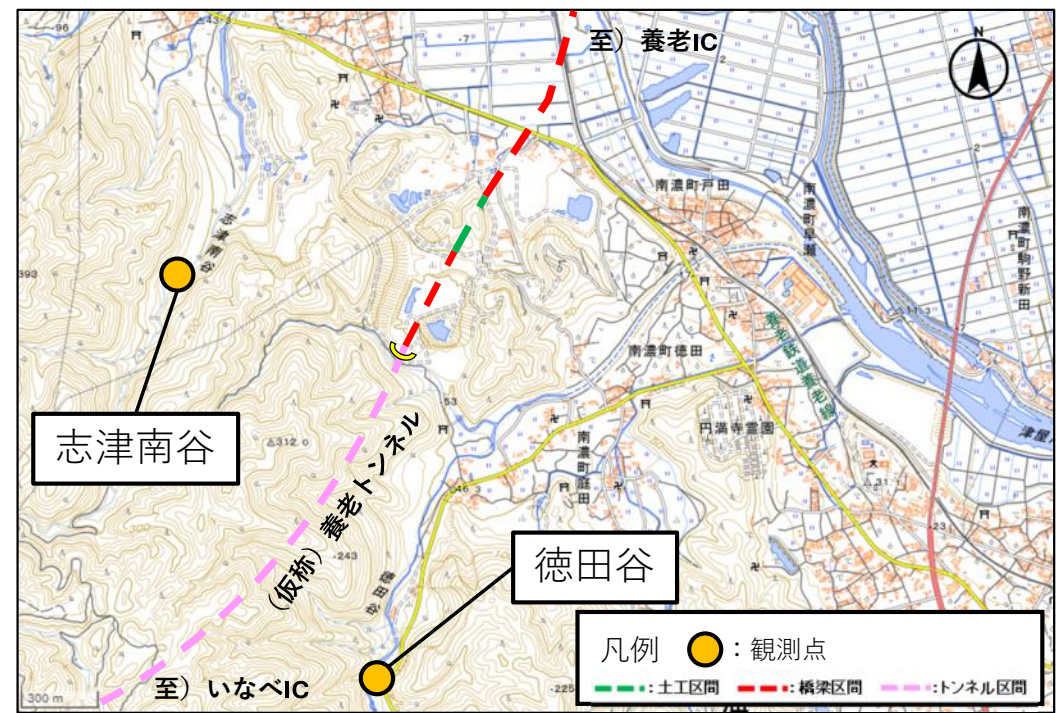
【代表観測点 位置図】



【三重県側 観測位置図】

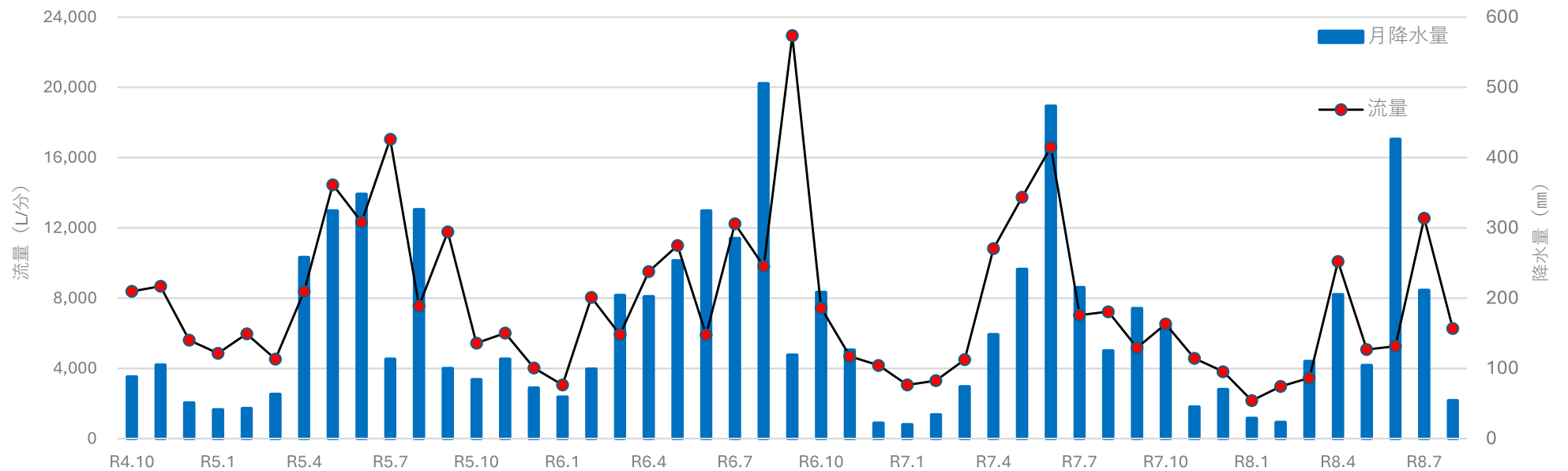


【岐阜県側 観測位置図】

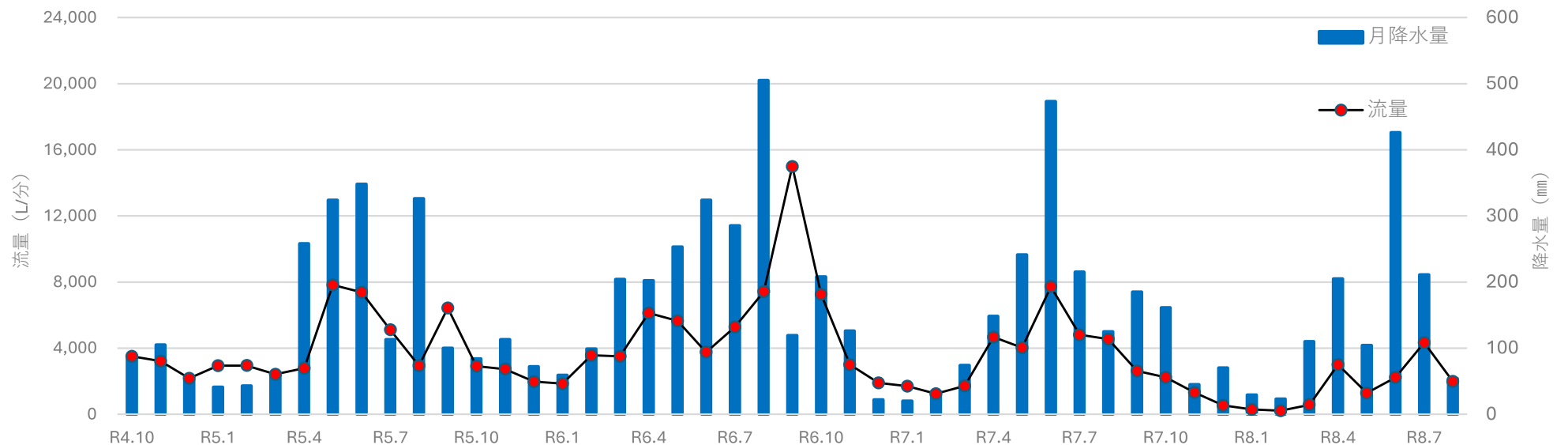


東海環状自動車道（仮称）養老トンネル周辺地域の観測河川流量（令和8年8月時点）

【観測点① 徳田谷 岐阜県側】

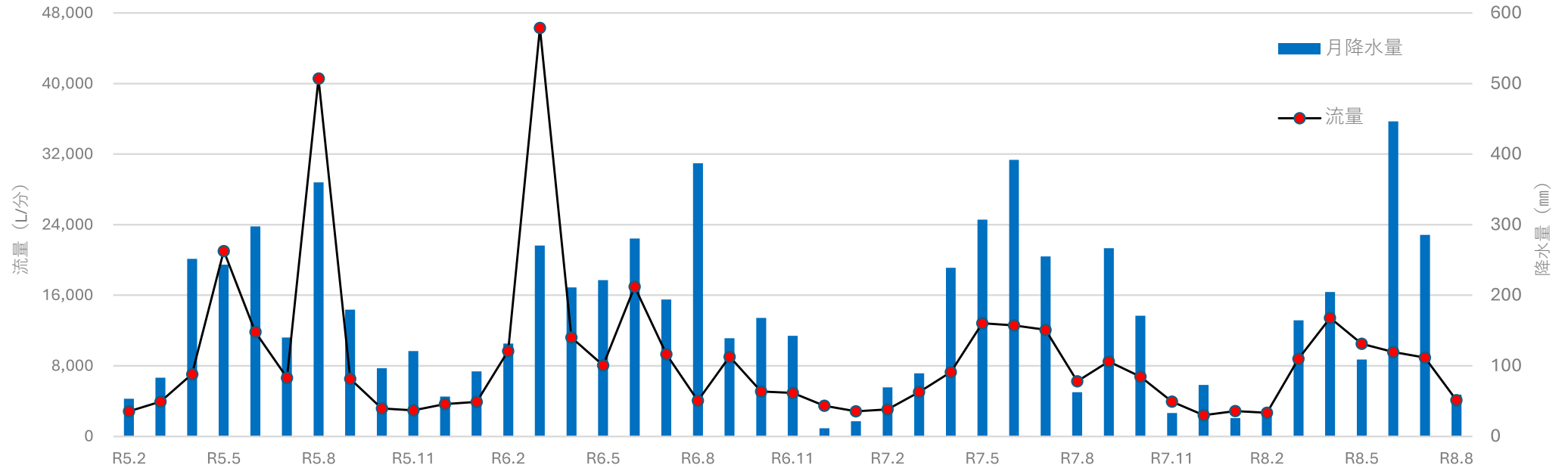


【観測点② 志津南谷 岐阜県側】

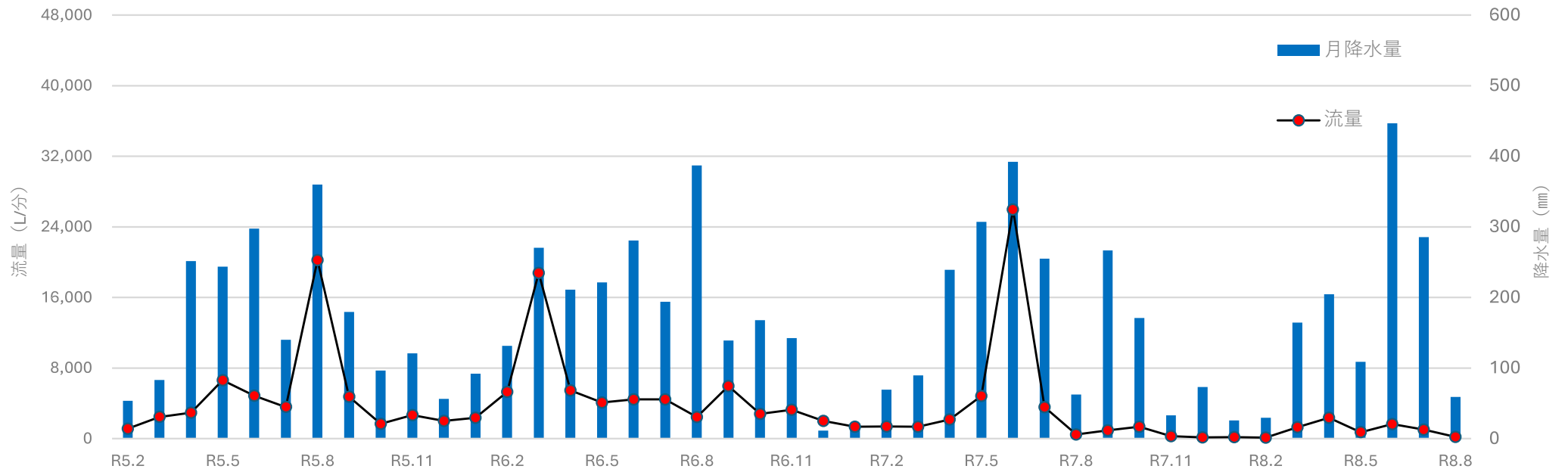


東海環状自動車道（仮称）養老トンネル周辺地域の観測河川流量（令和8年8月時点）

【観測点③ 二之瀬川（洞岸谷川） 三重県側】



【観測点④ 御弁当谷川 三重県側】



（仮称）養老トンネルの周辺河川への影響について

NEXCO中日本では、トンネル工事の掘削を進めるにあたり、周辺河川の流量観測を実施しております。

令和8年8月時点において、周辺河川の流量の減少が確認されておりますが、周辺地域では例年に比べ降雨量の減少も確認されていることから、トンネル工事と河川流量減少との因果関係について、現在調査を進めております。

なお、一部報道において、「NEXCO中日本は今のところ、水の大量噴出による地盤沈下や井戸の水位低下等の影響は確認されておりません」という放映がありました。これは取材時点における岐阜県側の観測データを基にコメントしたものでしたが、今回データ公表をさせて頂いたとおり、三重県側では河川流量の減少が確認されており、現在は岐阜県側においても一部河川の流量減少が確認されています。

引き続き地域の皆さまのご意見をお伺いの上、真摯に取り組んでまいります。

（中日本高速道路株式会社 名古屋支社）